

令和7年度 学校経営構想(グランドデザイン)

【 経 営 の 基 調 】

関係法令や学習指導要領のねらい、県・町教育委員会の教育方針・重点施策などに基づくとともに、人権尊重の理念を踏まえながら、知・徳・体の調和のとれた国見の教育を推進する。

基本方針

- 1 学習指導要領の趣旨の実現のために、全職員によるカリキュラムマネジメントの推進と教育の情報化を図る。
- 2 心に届く教育に努め、ふれ合いを大切にし、お互いに学び合う気風を醸成する。
- 3 師弟同行・率先垂範に努め、保護者や地域の信頼に応えるための教育を進める。
- 4 統合57年の歴史・伝統を継承し、郷土に根ざした特色と風格を備えた校風の樹立に努める。

【 学 校 教 育 目 標 】



夢や希望をもち、挑戦する、心豊かでたくましい国見の子どもの育成

【校訓】
やさしく
かしこく
すこやかに

キャッチフレーズ：花が咲き 歌声が響き 笑顔いっぱいの 国見小

【めざす学校像】	【めざす子ども像】	【めざす教師像】
<ol style="list-style-type: none"> 1 愛情と信頼に満ちた明るく活気のある学校 2 清潔で整然とした美しい学校 3 保護者や地域の期待と信頼に応える開かれた学校 	<ol style="list-style-type: none"> 1 明るく素直で心優しい子ども 2 自ら進んで学び、よく考え、自分の思いを表現できる子ども 3 体を鍛え、根気強くがんばる子ども 	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康で、愛情と情熱あふれる教師 2 研究と修養に励み、授業力向上に努める教師 3 人間性豊かで誰からも信頼される教師

令和7年度の教育課題と取組の重点

課題1 確かな学力の定着と向上	課題2 生徒指導の充実と豊かな人間性の育成
<ul style="list-style-type: none"> ○ 共通実践事項の徹底した取組 (校内研究や小・中合同研修等における共通実践事項) ○ 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくり (学習者主体の授業、熟考と対話及び振り返りの時間の確保) ○ 基礎的・基本的な学習内容の定着 (キュビナ：AIドリル、過去問等の活用) ○ ICT 機器の積極的で効果的な活用とプログラミング教育の推進による情報活用能力の育成 (思考ツールとしての活用) ○ 複式学習指導の充実 (間接指導の充実、ガイドの育成) ○ 家庭学習の充実 (「家庭学習の手引き」の活用、タブレットの持ち帰り) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人の良さを認め伸ばす心に届く生徒指導 (いじめ・不登校の未然防止の早期対応) ○ 人権同和教育の推進と特別支援教育の充実 (人権同和教育及び特別支援教育の視点からの生徒指導) ○ キャリア教育の推進 (目標や将来の夢をもたせる体験的活動の充実) ○ 道徳教育の推進 (体験を通じた道徳的実践の推進、道徳科の充実) ○ 読書指導の充実 (読書量と質の向上、読後の感想記入〈読書日記等〉) ○ 環境教育の推進 (美しく整えられた学校環境づくり)
課題3 体力・気力の充実と保健・安全指導の徹底	課題4 連携の充実と特色ある教育活動の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力・運動能力の実態把握と指導の充実 (体力・運動能力調査結果の分析と活用、授業の工夫改善) ○ 自主的な体力づくりの奨励・生活化 (朝の校庭周回、「チャレンジかごしま(なわとび)」への挑戦、晴れた日の昼休みの外遊び) ○ 感染症拡大防止の取組 (清潔な教室環境、保護者と連携した保健衛生習慣の確立) ○ 安全意識の高揚・危険回避能力の育成 (避難訓練等の取組と日常的な安全指導) ○ 食に関する指導の充実 (給食指導の充実、保護者との連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外部への情報発信 (学校便りの配布やHP、ブログの更新、新聞への投稿) ○ 家庭・地域との連携強化 (授業参観・学級PTAの充実、PTA行事への積極的な参加、施設や川上地区との交流学習の推進) ○ 国見中学校との相互連携 (合同研修会の充実、教科指導や生徒指導、行事での連携) ○ 保育園・幼稚園、子ども園等との連携 (新入児の情報交換、幼児教育からのスムーズな接続のためのスタートカリキュラムの見直しと活用) ○ 小規模校の良さを生かした教育活動の推進 (「国見小らしさ」の共有化と教育実践化)

〈 教職員の資質向上と業務改善の推進 〉

- 学習指導要領による授業改善と教育課程の確実な実施と改善
- 校内研究テーマの追求と個人研修の実践(実践の記録化)
- 校外研究会への積極的な参加と研修成果の還元
- GIGAスクール構想に基づく教育の情報化
- 業務改善の意識化(簡素化・効率化)⇒教育の質の向上(子どもと関わる時間の確保)